

「一所懸命」がんばろう

ー私の好きな 3 つの言葉ー

開倫ユネスコ協会
会長 林 明夫

1. はじめにー「ブルドック魂」(食いついたら離すな)

- (1) 本日は第 25 回バスケットボール大会の開催、また、優勝チームはじめ入賞なさった皆様、おめでとうございます。
- (2) さて、皆様にもおありでしょうが、私にも好きな言葉、大切にしている言葉がありますので、折角の機会ですので皆様に御紹介させて頂きたいと存じます。
- (3) その第一は、「ブルドック魂」つまり「食いついたら離すな」という言葉です。この「食いついたら離すな」という「ブルドック魂」という言葉を教えてくださったのは、今この「第 25 回足利市バスケットボール協会会長杯大会」にいらっしゃる、私の山辺中学校のときのクラス担任であられた岡田忠治先生でした。
- (4) このミニバスケットもそうでしょうが、一つのことを成し遂げるには、「執念」が大切です。
- (5) 皆様も、自分で決めた一つのことは、一度始めたらこの「食いついたら離すな」「ブルドック魂」の精神で最後までやり抜いて頂きたく希望します。

2. 「一所懸命」(一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組もう)

- (1) 岡田忠治先生が教えてくださった「ブルドック魂」つまり「食いついたら離すな」と似たような言葉に、「一所懸命」という言葉があります。現代では「一生懸命」と書くことが多いようですが、昔は「一所懸命」と書きました。「一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む」という意味であるようです。私は、この言葉を足利高校で教わりました。
- (2) 今回、このミニバスケット大会に「一所懸命賞」を出させて頂きましたのは、皆様にミニバスケットを通して「一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む」という精神を若い頃から身につけて頂くことが、皆様の成長のお役に立つのではないかという考えからです。
- (3) 「一つの所で命を懸けるくらい熱心にミニバスケットというものごとに取り組まれた」結果、今回この「一所懸命賞」を受賞なさった皆様、本当によく頑張って立派であると高く評価させて頂きたく思います。また、受賞なさった皆様の御指導に当たられた先生方、御家族の皆様、よくここまで立派に子供たちを教育して下さいました。すばらしい教育の成果と、高く評価させて頂きたく存じます。
- (4) 「一所懸命賞」受賞、おめでとうございます。

3. 「一生勉強、一生青春」(よく生きるために、一生勉強し続けよう)

- (1) 私の好きな 3 つ目の言葉は、足利市在住の書家「相田みつを先生」が私たちに話して下さった「一生勉強、一生青春」です。
- (2) 日本最古の学校である「足利学校」を持つ足利市に住む、ここにいらっしゃるすべての市民は、相田みつを先生の「一生勉強、一生青春」の教えを、我々に対する大切なメッセージと受け止め、自分の目的や生きがいに少しでも近づくために一生勉強し続けようではありませんか。
- (3) 本日は、本当におめでとうございます。

以上